【2018年も駒田徳広監督の続投が決定しました！】

2016年から指揮をとり、2年目のシーズンを終えた駒田徳広監督。その駒田監督が2018年も高知ファイティングドッグスの監督を続投することが決定し、10月25日に続投記者会見を行いました。監督1年目の2016シーズンは、前期シーズン4位、後期シーズンは3位という結果。後期はあと1勝で優勝という内容で2010年以来の勝率5割越えの成績でした。そして、今年2017シーズンは前期2位、後期3位、これも2010年以来となる年間2位という内容でシーズンを終えました。駒田監督は「攻撃型のチームを作りたい。選手を育てて痛快な野球ができるチームにしたい」とコメントしました。1年ずつではありますが、4位、3位、2位と順位を上げてきているファイティングドッグス。「来季こそは」という想いで、駒田徳広監督の2018シーズンに期待が込められます。2018シーズンも熱いご声援をよろしくお願いします！

【ザック・コルビー選手と安藤優作選手が四国アイランドリーグplusベストナインに選出されました！】

11月1日に四国アイランドリーグplusの各個人タイトルや今シーズンのMVPの表彰式が行われました。その中で、四国4県4球団の中から各ポジション1人ずつ選出されるベストナインの発表も行われ、三塁手部門でザック・コルビー選手、外野手部門で安藤優作選手が選出されました。ザック選手は64試合に出場し、打率は3割5分7厘（2位）、79安打（3位）、49打点（1位）、4本塁打という成績を残していました。今シーズンが1年目だった安藤優作選手は57試合に出場し、打率は3割9厘（7位）、63安打（8位）、23打点、3本塁打という内容での受賞となりました。来シーズンの活躍にも期待大です！

（右・最多勝を獲得した岡部峻太選手、左・ベストナインを獲得した安藤優作選手）

【健康福祉大会、越知町おなばれに参加しました！】

11月も町内のさまざまな行事に参加させていただきました！11月8日は健康福祉大会でパネルの展示や、町民の皆さんと一緒にラジオ体操もたくさん行いました。また11月10日のおなばれにも毎年参加させていただいており、今年は、越知町民でもある吉田豊彦コーチと三谷英勝選手、西川拓馬選手が参加しました。オフシーズンも町内で選手たちが活動してまいりますので、町内でお見掛けの際は、ぜひ選手たちに声を掛けていただけるとうれしいです！